

## 【アメリカ】オバマケア廃止・置換法案の経過

専門調査員 海外立法情報調査室 原田 圭子

\* 連邦議会共和党は 2017 年の第 115 議会期の開始とともにオバマケアの廃止・置換を優先課題として取り組んできたが、8 月末時点で法律制定は実現していない。これまでの経過を概観する。

-----

### 1 背景

2010 年 3 月、オバマ（Barack Obama）前政権下で、「患者保護及び購入可能な医療の提供に関する法律」（通称「オバマケア」）（注 1）が成立した。オバマケアの特徴としては、①個人及び雇用主に対する医療保険の購入義務付け及び非購入者への課税、②州単位での医療保険取引所の創設及び医療保険購入に対する所得に応じた補助金による支援、③連邦及び州の資金の拠出による貧困層への公的医療扶助（メディケイド）の拡充、④既往症を理由とした保険加入拒否の禁止などがある。これにより、制度導入以来約 2000 万人が新たに医療保険を購入し、無保険の国民の割合は 2010 年の 16%から 2016 年の 8.9%まで減少したが、保険会社の収益の悪化により保険料が高騰し、財政負担も増加している。共和党は小さな政府を主張し、個人の自由を尊重して保険購入を義務化すべきではないとして、一貫して法律に反対してきた（本誌 270-2 号（2017 年 2 月）p.2 参照）。

2016 年の大統領・連邦議会選挙の結果、共和党のトランプ（Donald Trump）大統領が誕生し、連邦議会上院、下院ともに共和党が多数派を占めることとなった。共和党は、2017 年 1 月から始まる議会での優先課題の一つに、オバマケアを廃止し、新しい制度に置き換える（オバマケア廃止・置換）ことを挙げた（注 2）。一方、民主党は、調査（注 3）によれば、国民の 47%がオバマケア廃止に反対しているとして、党を挙げて、共和党のオバマケア廃止・置換の動きに対して戦う意思を表していた（注 4）。

### 2 審議経過

#### (1) 財政調整措置の採用

2017 年 1 月の第 115 議会期の開始とともに、共和党は、オバマケアの廃止・置換の立法化に着手した（以下、採決の経過については表参照）。まず、1 月 13 日に、オバマケア廃止・置換の法案審議において財政調整措置（注 5）を採ることを両院一致決議で可決させた。これにより、上院において共和党全員の賛成があれば法案通過が可能となり、民主党の協力が期待できないという党派的对立の中で、法案審議の環境を整えた。

#### (2) 2017 年アメリカの医療保険法案

共和党によるオバマケア廃止・置換法案は、ライアン下院議長主導による検討が進められていたが、途中経過は一切公表されず、「2017 年アメリカの医療保険法」（注 6）と題

する法案が公開されたのは、3月7日であった。オバマケア自体が非常に複雑な制度であり、それに対する廃止・置換の内容も多岐にわたるため、法案に対する評価は、専ら議会予算局（Congressional Budget Office: CBO）が作成する、法案が成立した場合に想定される影響の分析結果が用いられた。

法案は下院に提出され、3月下旬の採決を目指していたが、可決に必要な票の確保が見込めず、3月24日には、採決が延期されている。引き続き案の修正が検討され、5月4日に提示された修正案は、同日、僅差で（217対213）可決された。

法案は上院での審議に移ったが、複数の共和党上院議員が、下院で可決した案には賛成しない意思表示をし（注7）、マコネル（Mitch McConnell）上院院内総務を中心に修正案が検討されていた。6月22日に上院での最初の修正案が公開されたが、共和党上院議員の少なくとも9名が反対を表明したため6月中に予定されていた採決は延期された。その後、7月25日には、上院で審議を進める動議を可決させ、複数の案を矢継ぎ早に採決にかけたが、最終的に可決に必要な票数を得ることができず、8月末時点で、法案は下院でのみ可決という状況で、審議は停滞した。

### (3) 共和党内の分裂

民主党からの票を期待できない中でも、共和党が一致して賛成に回れば法案を可決できたにもかかわらず、党内がまとまらず、法律を成立させることができなかった。背景には、共和党内の保守強硬派と穏健派の対立がある。すなわち、共和党主流派が提案する案に対して、より広い範囲でオバマケアの規定の廃止を求める保守強硬派と、オバマケアの成立により新たに保険を購入できるようになった国民が再び保険を失うことを阻止したい穏健派との間で意見が対立し、様々な改正案を提案してもどちらかが反対する状況に陥っていた。例えば3月24日の下院における採決の延期では、保守強硬派が反対し、7月28日の上院における最後の採決では、穏健派からの賛成が得られなかった。

この法案の審議においては、両院とも、通常の方法審議が経る、委員会における公聴会・審議、本会議における審議等が省略され、両院議員による議論がないまま採決が行われていた。7月28日の採決で反対票を投じた共和党重鎮のマケイン（John McCain）上院議員は、法案がいずれかの党だけで決められることを批判し、「議会を正常な状態に戻し、両院の委員会において公聴会を実施し、両院による議論を経て改正を進めるべきである。」と述べた（注8）。

## 3 オバマケアの今後

連邦議会における法案通過の挫折後、トランプ大統領は公的な補助金による支援を中止することを示唆しているが、下院の超党派議員40名はそれを阻止する法案を提出するとしている（注9）。また、上院厚生教育労働年金委員会でも、9月に公聴会を開催し、保険市場の安定・強化に向けて協議が行われる（注10）。超党派による医療保険制度の本格的な見直しの開始には至っていないが、2017年上半期における党派的な対立から、このような超党派での取組へと、変化の兆しが見られる。

表 連邦議会におけるオバマケア廃止・置換法案の審議経過（2017年）

日付	概要
1/12,13	オバマケア廃止・置換の審議を、財政調整の手続で進めることを定める両院一致決議案（S.Con.Res.3）を上院（1/12）、下院（1/13）で可決（*1）。
3/7	下院において、共和党が「2017年アメリカの医療保険法」を公表（*2）。CBOによる同法案に係る試算（3/13）：2026年までに2400万人が保険を失い、一方、連邦の財政赤字は約3370億ドル（*3）減少する（*4）。
3/22	下院において、共和党が、H.R.1628の修正案を公表。CBO試算（3/23）：2400万人、約1500億ドル。
3/24	下院において、共和党保守強硬派の反対により可決できる見込みがないため採決を延期。
5/4	H.R.1628の改正案を下院で可決（217対213）。CBO試算（5/24）：2300万人、約1190億ドル。
6/7	H.R.1628を下院から上院に送付。
6/22	上院において、共和党議員が下院法案の修正案を公表。CBO試算（6/23）：2200万人、約3210億ドル。
6/28	上院において、共和党の保守強硬派、穏健派の少なくとも9人が反対し、可決できる見込みがないため採決を延期。
7/25	上院において、H.R.1628の審議を進める動議（motion）を51対50で可決（*5）。
7/25-28	25日の動議を受けて、H.R.1628に対し、複数の修正と採決を繰り返したが全て否決。 ①上院の6/22案を更に修正した案（7/19公表）。7月25日に43対57で否決。CBO試算（7/20）：2200万人、約4200億ドル。 ②2015年に上下両院で可決したが、オバマ大統領（当時）が拒否権を発動したため法律成立に至らなかった案（オバマケアを2年後に廃止し、それまでに新たな制度を設ける案）。7月26日に45対55で否決。CBO試算（7/19）：3200万人、約4730億ドル。 ③代替制度なく、オバマケアの一部のみを廃止する法案（各種報道では「スキニー（骨と皮）法案」として紹介）。7月28日に49対51で否決。CBO試算（7/26）：1600万人、約1840億ドル。

(\*1) S.Con.Res.3（2017） <<https://www.congress.gov/bill/115th-congress/senate-concurrent-resolution/3>>

(\*2) この案は、オバマケアからの変更点として①保険購入の非義務化及び未購入への罰金としての課税の廃止、②公的医療扶助（メディケイド）の拡充を2020年で終了、③保険購入に対して、所得に応じた支援から、年齢・所得に応じた税控除への変更などが挙げられ、一方で、既往症を理由とした保険加入拒否の禁止は継続する提案であった。

(\*3) 1ドルは112円（平成29年9月分報告省令レート）。

(\*4) CBOによる試算は、*Cost Estimates Search*. Congressional Budget Office website <<https://www.cbo.gov/cost-estimates>> に掲載されている。以下、H.R.1628の修正案に対するCBOの試算は、試算の公表日、2026年までに保険を失うと見込まれる人数及び連邦の財政赤字の減少額を記載する。

(\*5) 上院において、50対50の同数になった場合は、上院議長を兼ねる副大統領の投票により決する。（出典）H.R.1628（\*2参照）の審議経過、CBOによる試算（\*4参照）及び連邦議会の情報誌『ザ・ヒル』 <<http://thehill.com/>>の各記事を基に筆者作成。

【補記】2017年9月13日に、上院のグラハム（Lindsey Graham）議員及びキャシディ（Bill Cassidy）議員による新しいオバマケア廃止・置換法案が公表されたが、9月26日に共和党

上院議員の3名が反対を表明したため、採決に至らなかった。財政調整措置を採ることができるのは2017会計年度中（2017年9月末まで）であるため、少なくとも2017会計年度中のオバマケア廃止・置換は実現しないこととなった。（注11）

注（インターネット情報は(1)~(10)は、2017年9月11日現在、(11)は9月29日現在である。）

- (1) P.L.111-148. Patient Protection and Affordable Care Act. <<https://www.gpo.gov/fdsys/pkg/PLAW-111publ148/pdf/PLAW-111publ148.pdf>>
- (2) 例えば下院のライアン（Paul Ryan）議長は、2016年12月のインタビューで、1月からの議会での優先課題はオバマケアの廃止である。法案の詳細は決まっていないが、患者を中心に据えた、保険を購入しやすい制度とし、新しい制度までの移行期間を十分に取ると述べた。“Ryan: Obamacare repeal is first priority under Trump,” *Hill*, 2016.12.4. <<http://thehill.com/homenews/house/308691-repealing-obamacare-first-priority-for-republicans-under-trump>>
- (3) カイザー・ファミリー財団が2016年12月に実施した調査によると、オバマケアの廃止反対：47%、代替案の詳細が分かるまでは廃止反対：28%、代替案なしで即時廃止賛成：20%であった。Ashley Kirzinger et.al., “Kaiser Health Tracking Poll: Health Care Priorities for 2017,” 2017.1.6. The Henry J. Kaiser Family Foundation website <<http://www.kff.org/health-costs/poll-finding/kaiser-health-tracking-poll-health-care-priorities-for-2017/>>
- (4) “Pelosi tells Democrats to prepare to 'fight' for ObamaCare,” *Hill*, 2016.12.22. <<http://thehill.com/policy/healthcare/311464-pelosi-tells-democrats-to-prepare-to-fight-for-obamacare>>; “Schumer puts GOP on notice over ObamaCare repeal,” *Hill*, 2017.1.15. <<http://thehill.com/homenews/senate/314317-schumer-puts-gop-on-notice-over-obamacare-repeal>>
- (5) 通常、上院においては法案を可決させるために、長時間演説などのフィリバスター（審議妨害）を終了させる条件である60名（上院定数は100名）の賛成が必要である。財政調整（Budget Reconciliation）とは、本来は予算審議を早めるために導入された措置であり、予算に関わる法案について財政調整措置を採ることを両院一致決議で可決した場合には、上院の審議時間を20時間に限り、フィリバスターを回避できるため、過半数の賛成で法案を可決できる。なお、両院一致決議は大統領の署名を必要としない。『米国の予算審議プロセス(1)—米国の予算決議案と歳入—歳出の審議—』（みずほりポート）みずほ総合研究所，2005，pp.21-23. <<https://www.mizuho-ri.co.jp/publication/research/pdf/report/report05-0615-1.pdf>>
- (6) H.R.1628. American Health Care Act of 2017. <<https://www.congress.gov/bill/115th-congress/house-bill/1628>>
- (7) “GOP senators: We're doing our own healthcare bill,” *Hill*, 2017.5.4. <<http://thehill.com/homenews/senate/331996-gop-senators-to-house-healthcare-bill-must-change>>
- (8) “Senate ObamaCare repeal bill falls in shocking vote,” *Hill*, 2017.7.28. <<http://thehill.com/policy/healthcare/344268-senate-defeats-obamacare-repeal-measure>>
- (9) “Bipartisan group floats ObamaCare fixes,” *Hill*, 2017.7.31. <<http://thehill.com/homenews/house/344584-bipartisan-group-floats-obamacare-fixes>>
- (10) “Lawmakers to give bipartisanship a try on ObamaCare,” *Hill*, 2017.9.1. <<http://thehill.com/policy/healthcare/348760-lawmakers-to-give-bipartisanship-a-try-on-obamacare>>
- (11) “TIMELINE: The GOP's failed effort to repeal ObamaCare,” *Hill*, 2017.9.26. <<http://thehill.com/policy/healthcare/other/352587-timeline-the-gop-effort-to-repeal-and-replace-obamacare>>